

平成 28 事業年度
病床転換助成事業特別会計

財 産 目 録
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
キャッシュ・フロー計算書

社会保険診療報酬支払基金

平成28事業年度病床転換助成事業特別会計

事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

(平成29年3月31日現在)

— 3 —

平成 28 事業年度病床転換助成事業特別会計 事業費勘定貸借対照表

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

資 産 の 部				資 本 の 部			
区 分	注記 番号	金 額		区 分	注記 番号	金 額	
(資 産 の 部)			千円	(資 本 の 部)			千円
流 動 資 産				利 益 剰 余 金			
1 現金及び預金			5,319,641	1 別 途 積 立 金			5,318,971
2 未 収 収 益			166	2 当期未処分利益			836
流 動 資 産 合 計			5,319,808	利 益 剰 余 金 合 計			5,319,808
				資 本 合 計			5,319,808
資 産 合 計			5,319,808	資 本 合 計			5,319,808

平成 28 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定損益計算書

(自 平成 28 年 4 月 1 日)
(至 平成 29 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額	金 額
		千円	千円
〔経常損益の部〕			
(業 務 損 益 の 部)			
I 業 務 収 益			
病 床 転 換 助 成 関 係 事 務 費 拠 出 金 収 入		33,821	33,821
II 業 務 費 用			
1 病床転換助成交付金		17,401	
2 事務費勘定へ繰入		33,821	51,222
業 務 損 失			17,401
(業 務 外 損 益 の 部)			
業 務 外 収 益			
受 取 利 息		639	639
経 常 損 失			16,762
当 期 純 損 失			16,762
別 途 積 立 金 取 崩 額	※1		17,599
当 期 未 処 分 利 益			836

平成 28 事業年度病床転換助成事業特別会計
事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 平成 28 年 4 月 1 日)
(至 平成 29 年 3 月 31 日)

区 分	注記 番号	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		千円
病床転換助成関係事務費拠出金収入		33,821
病床転換助成交付金支出		△ 17,401
事務費勘定へ繰入		△ 33,821
小 計		△ 17,401
利息の受取額		1,561
業務活動によるキャッシュ・フロー		△ 15,839
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資活動によるキャッシュ・フロー		—
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		△ 15,839
VI 現金及び現金同等物の期首残高		5,335,481
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※ 1	5,319,641

平成 28 事業年度病床転換助成事業特別会計 事業費勘定利益処分計算書

(平成 29 年 6 月 26 日)

区 分	金 額
I 当 期 未 処 分 利 益	836,563 円
II 利 益 処 分 額	
任意積立金	
別 途 積 立 金	836,563
III 次 期 繰 越 利 益	0

重要な会計方針

期 別 項 目	当会計期間 (自 平成 28 年 4 月 1 日) (至 平成 29 年 3 月 31 日)
キャッシュ・フロー計算書に おける資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満 期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、 かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短 期的な投資からなっております。

注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間 (自 平成 28 年 4 月 1 日) (至 平成 29 年 3 月 31 日)	
※ 1	別途積立金取崩額とは高齢者の医療の確保に関する法律附則第11条第 2 項の規定により準用する同法第146条第 3 項の規定により予算をもって定める金額を取崩した額である。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (平成 29 年 3 月 31 日現在)	
※ 1	現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係
	現金及び預金 <u>5,319,641</u> 千円
	現金及び現金同等物 5,319,641